

《令和4年度 環境経済部 組織目標》

◆目標管理者

部長 寺田 哲康

◆部局の役割・目標像

2050年カーボンニュートラルの実現に向けた取組を進め、農業や水産業、商工業、観光などの振興を図るとともに、環境に配慮した快適で住みよいまちづくりを目指します

◆「魅力」あふれるまちの実現に向けて

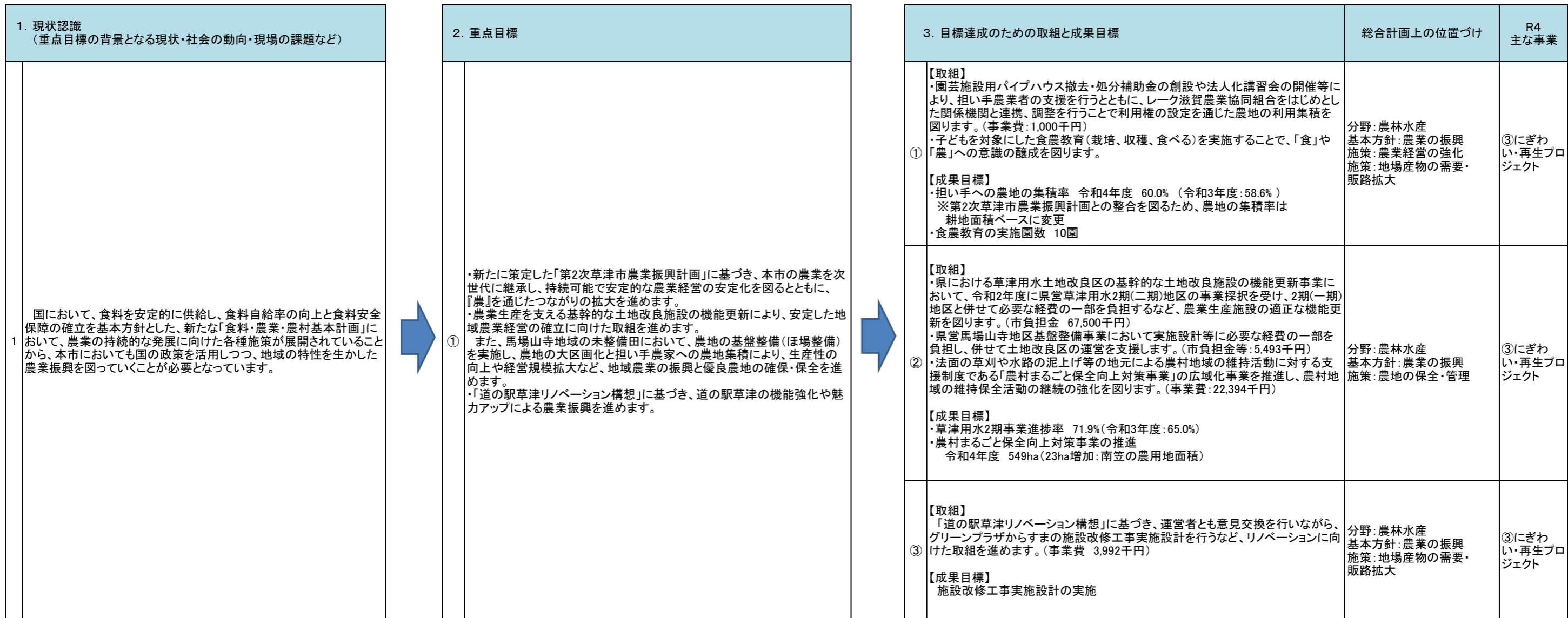
・持続可能で安定的な農業経営を図るとともに、市民生活に豊かな実りとおいをもたらす「農」のあるまちづくりを目指し、人材の育成・確保や農地の集積・集約化、基盤整備事業や草津用水事業などの営農環境の整備、優良農地の確保や保全など、農業経営の基盤強化を進めます。  
 ・持続可能な未来に向けて、工業だけでなく、商業や観光など産業を幅広く捉えて一体的に施策を講じながら、草津商工会議所や草津市観光物産協会等の関係団体と連携し、市内産業および地域の観光の活性化と雇用の創出を図ります。

◆「暮らし」支えるまちの実現に向けて

・今ある地域資源を保全・活用し、環境の側面だけでなく、環境・経済・社会の統合的な向上を図りながら、自然環境の保全、環境学習の推進、公害対策等の施策を多様な主体と協働で推進します。  
 ・脱炭素社会への転換を図るため、市民・団体・事業者とともに省エネルギー対策、再生可能エネルギーの利用等の温室効果ガスの排出抑制による緩和策ならびに気候変動の影響による被害を防止・軽減するための適応策を推進します。  
 ・資源循環型社会の構築を図るため、ごみの発生抑制と再使用の取組を進めるとともに、ごみの分別と資源化を徹底します。

◆職員数および当初予算規模

所属	職員数(人)				当初予算規模(千円)		
	正規	再任用	会計年度	合計	歳出 (職員費を除く)	特定財源	一般財源
経営層(部長、副部長)	3	0	0	3	-	-	-
農林水産課	12	1	2	15	284,745	167,064	117,681
商工観光労政課	10	0	4	14	268,818	24,285	244,533
環境政策課	6	0	6	12	51,415	17,073	34,342
温暖化対策室	5	0	1	6	13,437	7,679	5,758
資源循環推進課	10	1	7	18	1,413,237	482,612	930,625
				0			0
				0			0
				0			0
				0			0
				0			0
				0			0
合計	46	2	20	68	2,031,652	698,713	1,332,939



1. 現状認識 (重点目標の背景となる現状・社会の動向・現場の課題など)	
2	新型コロナウイルス感染症の影響により売り上げの減少や観光等の需要の落ち込みにより、中小企業等の経営や雇用情勢に深刻な影響を及ぼしています。

3	良好な自然環境を維持していくために、生態系等に配慮した環境保全と環境負荷低減を進め、持続可能な社会づくりへの取組が進められています。
---	--

2. 重点目標	
②	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染拡大や国際情勢等により、経営に影響を受けている中小企業等の状況把握を行い、中小企業等の事業の継続や売上の下支えについて支援を行います。</li> <li>・工業だけでなく、商業や観光など産業を幅広く捉えた産業全体の中長期的な振興対策の検討を行います。また、さらなる地域観光の活性化のため、草津市観光物産協会等の関係団体と連携して観光事業を展開します。</li> </ul>

③	第3次草津市環境基本計画の基本方針に基づき、草津市の目指す環境像の実現に向けて、「環境・経済・社会の統合的な向上」、「持続可能な地域資源の活用」、「多様な主体との協働」を柱とした取組を進めます。
---	---

3. 目標達成のための取組と成果目標		総合計画上の位置づけ	R4 主な事業
④	<p>【取組】 資金繰りが悪化している中小企業等に対し、融資のための認定事務や融資制度等の支援に関する情報提供を行い、中小企業等の事業活動の支援を行います。 また、新型コロナウイルス感染拡大や国際情勢に伴う物価高騰等に対応するため、国や県の経済対策を踏まえ、関係団体と協力しながら必要な支援や情報提供を行います。</p> <p>【成果目標】 市内中小企業等への経済対策等による適切な支援</p>	分野: 商工観光 基本方針: 商業の振興 施策: 地域商業の活性化	
⑤	<p>【取組】 地域経済の発展および市民生活の向上を図ることを目的に市の産業振興に関する基本理念を定め、産業振興に関する施策を総合的に推進するため、「(仮称)草津市産業振興条例」の制定や産業振興施策を総合的かつ計画的に実施するための実行計画である「草津市産業振興計画」の策定に向けた取組を進めます。(事業費 4,983千円)</p> <p>【成果目標】 (仮称)草津産業振興条例の制定および草津市産業振興計画の策定に向け、産業振興審議会からの答申</p>	分野: 商工観光 基本方針: 工業の振興 施策: 中小企業等への支援 施策: 企業の立地促進 施策: 新産業の創出と創業・第二創業等の支援	
⑥	<p>【取組】 ・草津市観光物産協会の事務所移転にかかる費用や新たに採用する職員の人員費を補助することで、機能強化および組織運営の安定を図ります。 ・令和元年度に策定された草津市観光物産協会の事業計画に定められた事業を、新型コロナウイルス感染拡大の状況に応じて適切に支援を行います。(事業費 観光物産協会観光振興活動費補助金 47,575千円)</p> <p>【成果目標】 観光入込客数 令和4年 3,160,000人(令和3年(暫定版) 2,206,676人)</p>	分野: 商工観光 基本方針: 観光の振興 施策: 地域観光の活性化	③にぎわい・再生プロジェクト
⑦	<p>【取組】 自然環境保全地区の危険木除去を促進します。(事業費 自然環境保全地区危険木除去費等補助金 14,685千円)</p> <p>【成果目標】 自然環境保全地区の危険木除去実施地区数 令和4年度目標地区数 7地区 / 全体数 15地区(令和4年度新規事業)</p>	分野: 環境 基本方針: 良好な環境の保全と創出 施策: 自然環境の保全	④暮らしの安全・安心向上プロジェクト
⑧	<p>【取組】 重点事業の実施に向けて、関係課や関係機関、地域、団体等とともに準備および展開を図ります。(事業費 3,606千円) ・重点事業①「いきもの自然学校」 総合的に環境が学べるモデル地域2学区(志津、笠縫東)と、事業の推進に関わる人材育成や、モデル地域の利活用を図るための環境学習プログラムの実施を進めます。 ・重点事業②「地域資源健康幸ラリー」 モデルコースの展開に取り組む4学区(玉川、山田、笠縫東、常盤)と、既存のウォークラリーを発展させたモデルコースの設定、実施を進めます。 ・重点事業③「環境イノベーション」 エコフォーラムや草津市地球冷やしたい推進協議会等の既存のイベントや団体を活用し、ニーズ調査や意見集約を行い、ニーズに応じたセミナー事業から進めていきます。</p> <p>【成果目標】 重点事業①「いきもの自然学校」モデル地域における環境学習プログラム実施数 令和4年度目標回数 9回(令和3年度実績:0回)</p>	分野: 環境 基本方針: 良好な環境の保全と創出 施策: 自然環境の保全 施策: 環境学習の拡充	

1. 現状認識 (重点目標の背景となる現状・社会の動向・現場の課題など)	2. 重点目標	3. 目標達成のための取組と成果目標	総合計画上の位置づけ	R4 主な事業
<p>4 近年、大気中の温室効果ガスの濃度の上昇に伴い、平均気温が上昇することにより、異常気象が世界中で発生しており、我々の生活が脅かされています。これ以上の地球温暖化を防ぐためにも脱炭素社会への転換・推進が求められています。</p>	<p>④ ・ゼロカーボンシティくさつの実現に向けたまちづくりを進めるため、再生可能エネルギー等の普及・促進に向けた施策の展開を図るとともに、市民の行動変容を促す取組を進めます。</p> <p>・第4次草津市地球冷やしたいプロジェクト(草津市地球温暖化対策実行計画:区域施策編)において設定した重点アクション事業を促進し、市民、事業者、団体、市が第3次草津市環境基本計画に基づく「気候変動への対策(緩和と適応)」に取り組み、日常における環境に配慮した自発的な行動の実践につながるよう取組を進めます。</p>	<p>⑨ 【取組】 家庭部門における脱炭素の取組を進めていくため、県が実施するスマート・エコハウス普及促進事業補助金と同額の補助金を上乗せする制度を創設し、ゼロカーボンシティへの取組を推進します。また、市民の自発的な行動変容を促す「ゼロカーボンアクション」の啓発を行うため、家庭での省エネ取組事例等を紹介した動画を作成し啓発を推進します。 ※草津市地球温暖化対策推進本部関連事項 (事業費10,383千円)</p> <p>【成果目標】 太陽光発電設備等申請件数 184件(令和4年度新規事業)</p> <p>⑩ 【取組】 市民の日常生活において、身近で気軽に取り組める事業や、事業者や団体において地球温暖化対策の実践につながる事業等、第4次草津市地球冷やしたいプロジェクトの8つの事業を推進し、市民、事業者、団体、市が一体となって、地球温暖化対策の市民運動を推進します。 ※草津市地球温暖化対策推進本部関連事項 (事業費2,884千円)</p> <p>【成果目標】 ・エコ・アクション・ポイント参加世帯数 150世帯/年(令和3年度:76世帯/年) ・体も地球も元気にプランター菜園推進事業講習参加者 60人/年(令和3年度:60人/年)</p>	<p>分野:環境 基本方針:脱炭素社会への転換 施策:省エネルギー対策・再生可能エネルギー利用等の推進</p>	<p>④暮らしの安全・安心向上プロジェクト</p>
<p>5 ・資源循環型社会の構築を図るため、ごみの発生抑制と再使用の取組を進めるとともに、ごみの分別と資源化を徹底する必要があります。 ・今後の人口増加およびごみ量の推計を踏まえ、処理施設への負荷を抑えるためにも、ごみを減量する必要があります。</p>	<p>⑤ ・「第3次草津市一般廃棄物(ごみ)処理基本計画」に掲げる減量目標の達成に向けて、各種施策の検討を行い、具体的な取組を進めます。 ・指定ごみ袋やごみの分別に関する施策については、市民生活に大きく影響するため、廃棄物減量等推進審議会やごみ問題を考える草津市民会議等、市民の意見を踏まえ、検討を進めます。</p>	<p>⑪ 【取組】 ・市民に対するごみの減量や分別に関する啓発、排出事業者への減量指導などを引き続き行います。 ・令和5年度以降に実施予定の施策について、制度設計に向けた庁内外の調整を行います。 ・「プラスチック資源循環促進法」の施行に伴うプラスチックごみの一括回収に関する国の動向を踏まえて、分別方法の見直しや分別ブックの改訂に向けた、検討を行います。</p> <p>【成果目標】 ・市民1人1日当たりの家庭系ごみ量(集団回収を含む):546.2g/人・日(令和3年度実績:569g/人・日) ・市民1人1日当たりの事業系ごみ量:258.7g/人・日(令和3年度実績:251g/人・日)</p>	<p>分野:環境 基本方針:資源循環型社会の構築 施策:ごみの発生抑制・再使用・資源化の推進</p>	